

消費者に「国産牛肉」についてきく

何となく「国産牛肉」を理解 購入には「価格」最優先

牛肉が売れない——。BSE発生以来、牛肉の販売不振がいわれて久しい。さらに米国でBSEが発生し、例年通りなら輸入されるはずの牛肉が入って来ないという状況が、需要と供給のバランスを崩す結果となった。現在、牛肉を取り巻く状況は、売れないのに商品がなく、あっても価格が高いという、いびつなものとなっている。米国産牛肉の輸入が再開されたが、以前とはほど遠い状況。豪州産に関しても使いづらさや、品質的に米国内産に劣るといふ先入観が使う側のためらいを生んでいる。では、国産牛肉はどうか。依然として相場は高く、利益が取れる商材とはいいがたい。しかし、かつて国産牛肉は確実に利益のとれる商材であった。いま一度そのレベルの近くまで国産牛肉に戻すには、どうすればいいのか。そこで今回の「ネットでアンケート」は国産牛肉に的を絞り、一般消費者の国産牛肉購買動向を調べてみたい。

アンケートの有効回答数は1,822件。男女の比率は女性が57.9%、男性が42.1%と女性の方が10ポイント以上高くなっている。都道府県別の割合は東京が11.4%でトップ。神奈川7.5%、大阪7.3%、愛知6.8%の順となっている。

●半数以上が国産牛肉知っている

Q1 国産牛肉の種類を知っていますか？

「はい」と回答があった割合は61.1%となり、半数以上を占めた。「いいえ」との回答は36%で、「はい」との差はかなり大きい。これを男女別にみると、男

性で「はい」と回答した割合は、61.9%で、女性の60.6%とそれほど大差ない結果となった。ただ、この国産牛肉の知っているという範囲は輸入牛肉に対しての国産牛肉というものも含まれ、和牛やF₁、乳牛などと分類したものではないようだ。

Q1 国産牛肉の種類を知っていますか？

はい	61.1%
いいえ	36.0%
無回答	2.9%

●和牛の購入多い「愛知」

Q2 家庭でよく料理に使う国産牛肉は？

和牛の割合が一番高く、58.9%と半数以上を占めた。次に割合が高かったのが「よく分からない」の31.4%。やはりまだパッケージの表示をよくみないで買っている人が多いということなのだろうか。それとも単に「国産牛肉」としか表示してないので、「よく分からない」と回答したのだろうか。

均値より「和牛」が高く、「よく分からない」が低くなった。神奈川では「和牛」が57.5%と低くなり、「よく分からない」が32.8%と高くなった。

この質問を回答割合の高かった都道府県別にみると、東京の「和牛」は60.1%、「よく分からない」が27.6%となり、全体的な平

大阪はこの傾向が一層顕著になり「和牛」が55.8%、「よく分からない」が33.3%と全体的な平均値よりも高くなっている。愛知は「和牛」の割合が65.3%と高く、「よく分からない」の割合が26.4%と低くなっている。このアンケートの結果をみる限りでは、大阪より愛知の人の方が「和牛」というはっきりと認識して国産牛肉を買っていることになる。

Q2 家庭でよく料理に使う国産牛肉は

和牛	58.9%
乳牛	1.3%
交雑種	7.5%
よく分からない	31.4%
無回答	0.9%

Q2 家庭でよく料理に使う国産牛肉は (東京)

和牛	60.1%
乳牛	2.0%
交雑種	9.4%
よく分からない	27.6%
無回答	1.0%

Q2 家庭でよく料理に使う国産牛肉は (大阪)

和牛	55.8%
乳牛	0.8%
交雑種	9.3%
よく分からない	33.3%
無回答	0.8%

Q2 家庭でよく料理に使う国産牛肉は (愛知)

和牛	65.3%
乳牛	0.0%
交雑種	8.3%
よく分からない	26.4%
無回答	0.0%

●定番料理は焼肉とすき焼き

Q3 国産牛肉を使って、よくつくる料理は？

「焼肉」の回答割合が一番高く29.4%と3割近い数字となっ

た。この割合の高さは米国産牛肉の輸入停止で焼肉アイテムが豪州産、豚肉などに分散し、その一部が国産にシフトした結果なのだろうか。

Q3 国産牛肉を使って、よく作る料理は

すき焼き	22.9%
焼き肉	29.4%
しゃぶしゃぶ	5.5%
ステーキ	5.9%
ハンバーグ	6.0%
カレー、ハヤシライス	9.4%
肉じゃが	7.5%
シチュー	0.9%
牛丼	4.2%
野菜炒め	5.7%
その他	1.9%
無回答	0.8%

Q3 国産牛肉を使って、よく作る料理は
(東京)

すき焼き	20.7%
焼き肉	23.2%
しゃぶしゃぶ	8.4%
ステーキ	8.4%
ハンバーグ	6.4%
カレー、ハヤシライス	10.8%
肉じゃが	8.4%
シチュー	1.5%
牛丼	3.4%
野菜炒め	6.9%
その他	2.0%
無回答	0.0%

Q3 国産牛肉を使って、よく作る料理は
(大阪)

すき焼き	20.2%
焼き肉	31.0%
しゃぶしゃぶ	3.1%
ステーキ	5.4%
ハンバーグ	7.0%
カレー、ハヤシライス	13.2%
肉じゃが	7.0%
シチュー	1.6%
牛丼	0.0%
野菜炒め	6.2%
その他	4.7%
無回答	0.8%

次いで「すき焼き」の22.9%で、「焼き肉」と「すき焼き」の2品が20%を超える結果になった。3位が「カレー、ハヤシライス」の9.4%で1割にも満たないことを考えると「焼き肉」「すき焼き」の2品とそれ以外の料理の差は大きいといえる。

都道府県別にこの質問項目をみてみよう。

東京では「焼き肉」の割合が高かったが23.2%と、全国的な平均値より低い数値に。次にくるのが「すき焼き」の20.7%だが、こちらも全国の平均値よりも2%以上低くなっている。次が「カレー、ハヤシライス」の10.8%で、1割を超える支持を得る結果となった。

東京の隣県の神奈川では「すき焼き」が一番多くの支持を集め29.1%と3割近い割合に。「焼き肉」は24.6%と全国的な平均値よりも低い値となったが、東京都よりも高い割合となっている。3番目が「ステーキ」の8.2%



●人気部位はロースに次いでバラ

Q4 国産牛肉でよく購入する部位は

一番割合が高かったのが「ロース」の44.5%で、次が「バラ」の

で、「カレー、ハヤシライス (5.2%)」よりも3%ほど高かった。

大阪は「焼き肉」の割合が高く31.0%と3割強の支持を集めた。次が「すき焼き」の20.2%となりその差は10%以上。「カレー、ハヤシライス」の割合も全国的な数値より高く13.2%と1割オーバーとなっている。

愛知は、ほぼ全国的な平均値に近い数値を示した。「焼き肉」が27.3%。「すき焼き」が22.3%。「カレー、ハヤシライス」が10.7%となった。福岡は「焼き肉」の割合が高く32.9%と大阪以上の数値に。次が「すき焼き」だが19.5%となり2割を切っている。その次にくるのが「カレー、ハヤシライス」の12.2%で、こちらも全国的な平均値よりも高い値となった。また「肉じゃが」が11.0%となり1割オーバーとなっている。

30.9%。「モモ」が15.9%と続いているが、「ロース」「バラ」この二つの部位で7割以上となっている。

では都道府県別にこの質問項目



をみてみよう。

東京の1位は「ロース」の50.7%。次が「バラ」の25.6%となり全国的な平均値と比較してロースが高く、バラが低くなっている。神奈川も「ロース」が1位であるが47.8%と東京よりもその割合は低い。

大阪は「ロース」が41.1%と1位にはなっているが、全体的な平均値と比べるとその割合はかなり低い。かわりに2位の「バラ」が38.8%となり、全体的平均値と比較して10ポイント以上高くなっている。

愛知も1位が「ロース」となっているが、その割合は38.8%と、4割を切っている。2位にくるのが「モモ」で25.6%となり、全体的な平均値よりも10ポイント近く高くなっている。3位の「バラ」も24.0%となり、「ロース」「バラ」

「モモ」の3部位の差は全体的な平均値と比べても小さくなっている。

福岡は1位が「ロース」の39.0%であるが、2位の「バラ」が37.8%となり、1位と2位が接近している回答結果となった。

さらにQ3の料理別にこの質問項目をみてみよう。

「焼き肉」と回答がした人がよく使っている部位は「ロース」の50.3%で、次が「バラ」の30.3%。

「すき焼き」は「ロース」が54.0%となり、「バラ」が21.1%。「焼き肉」と比較して「すき焼き」の方が「ロース」の回答割合が高く、「バラ」の割合が低い結果となった。

「カレー、ハヤシライス」の1位は「バラ」の42.4%。次が「ロース」の25.0%であるが、「モモ」も24.4%の支持を得ており、「ロース」と「モモ」の差は小さい。

Q4 国産牛肉でよく購入する部位は

ロース	44.5%
モモ	15.9%
バラ	30.9%
ヒレ	3.3%
ウデ	0.5%
無回答	4.9%

Q4 国産牛肉でよく購入する部位は
(東京)

ロース	50.7%
モモ	14.8%
バラ	25.6%
ヒレ	4.9%
ウデ	0.0%
無回答	3.9%

Q4 国産牛肉でよく購入する部位は
(大阪)

ロース	41.1%
モモ	14.0%
バラ	38.8%
ヒレ	2.3%
ウデ	0.0%
無回答	3.9%

Q4 国産牛肉でよく購入する部位は
(焼き肉)

ロース	50.3%
モモ	13.1%
バラ	30.3%
ヒレ	3.0%
ウデ	0.2%
無回答	3.2%

Q4 国産牛肉でよく購入する部位は
(カレー、ハヤシライス)

ロース	25.0%
モモ	24.4%
バラ	42.4%
ヒレ	1.7%
ウデ	1.2%
無回答	5.2%

Q5 国産牛肉を購入する際のポイントは？

価格	39.8%
肉の色	14.8%
サシの入り具合	8.2%
脂が少ない	9.7%
脂が多い	1.3%
量目	1.0%
料理用途	22.2%
その他	1.9%
無回答	1.0%

Q5 国産牛肉を購入する際のポイントは？
(東京)

価格	33.0%
肉の色	12.3%
サシの入り具合	12.3%
脂が少ない	9.4%
脂が多い	0.5%
量目	1.5%
料理用途	29.6%
その他	1.0%
無回答	0.5%

Q5 国産牛肉を購入する際のポイントは？
(大阪)

価格	34.1%
肉の色	20.9%
サシの入り具合	7.8%
脂が少ない	4.7%
脂が多い	2.3%
量目	3.9%
料理用途	20.9%
その他	3.1%
無回答	2.3%

●選択基準の第一位に価格

Q5 国産牛肉を購入する際のポイントは

「価格」が一番多くの支持を集めており、その割合は39.8%。次が「料理用途」の22.2%で、「肉の色」が14.8%で続いている。

回答割合の高かった都道府県別にこの質問をみてみよう。

東京は「価格」が1位となっており、その割合は33.0%。次が「料理用途」の29.6%で、「肉の色」と「サシの入り具合」が12.3%と同割合で並んでいる。神奈川県も1位が「価格」であるが44.0%と全体的な平均値と比較して、その割合は高い。

次が「料理用途」の23.1%となりこちらも全体的な平均値よりも

若干ではあるが高くなっている。大阪は「価格」が34.1%となり、一番多くの支持を集める結果に。

次いで同率で20.9%の支持を集めた「肉の色」と「料理用途」が並んでいる。愛知の1位も「価格」で39.7%の割合。2位が「料理用途」で19.8%の支持を集めている。3位は13.2%の「肉の色」だが、4位に「脂が少ない」が入っており10.7%と1割以上の人の支持を集めた。福岡は1位が「価格」の37.8%。2位が25.6%の「料理用途」となっている。



●1パック401～600円が主流

Q6 国産牛肉を購入する場合の1パック当たりの価格

「401～600円」が1位となり、22.0%の割合。しかし2位の「801～1,000円」の21.2%との差はわずか。3位の「601～800円」も17.1%の支持を集めており、401～1,000円までの価格帯で6割以上の占める結果となった。

都道府県別にこの質問項目をみてみよう。

東京の1位は「401～600円」の21.7%。次が「801～1,000円」の19.2%となっており、1位と2位の差は僅少。3位は「201～400円」の14.3%となっており、国産牛肉でこの価格帯は1人用のアイテムを買うという人が多いのだろうか。

神奈川の1位は「801～1,000円」で26.9%となり3割近い支持を集めた。2位は同率(17.2%)で「401～600円」「601～800円」が並んでおり、1位と2位の差が全体的な平均値と比較して大きく開く結果になった。

大阪は「401～600円」が26.4%でトップ。次が21.7%の「601～800円」、18.6%の「801～1,000円」が続いている。愛知は1位が「801～1,000円」となりその割合

は28.1%と3割近い。2位が「401～600円」の19.0%で1位と2位の差は神奈川並みに開く結果になった。福岡の1位は「401～600円」24.4%で、次が「801～1,000円」の22.0%。こちらの1位と2位にそれほど大きな格差はみられない。

都道府県別にみると、1位と2位に差が出てくる県と、それほど差が出てこない県があるようだ。

では、料理用途別にこの質問をみてみよう。

「焼き肉」で回答割合が高かったのは「801～1,000円」の24.1%で次が「401～600円」の18.3%、「601～800円」が17.8%が続いている。「すき焼き」も1位が「801～1,000円」の24.0%となっており、次が「401～600円」の18.5%。3位が「601～800円」の15.3%となった。「焼き肉」と「すき焼き」では1位から3位までほぼ同様な割合となっている。「カレー、ハヤシライス」は1位が34.9%の「401～600円」となっており、2位が「201～400円」の19.8%。やはり「焼き肉」「すき焼き」と比較して「カレー、ハヤシライス」にかかる予算は低価格となっているようだ。

Q6 国産牛肉を購入する場合の1パック当たりの価格は

200円以下	2.6%
201～400円	11.0%
401～600円	22.0%
601～800円	17.1%
801～1,000円	21.2%
1,001～1,200円	10.4%
1,201～1,400円	4.4%
1,401～1,600円	3.6%
1,601～1,800円	0.7%
1,801～2,000円	1.7%
2,001円以上	2.0%
無回答	3.2%

Q6 国産牛肉を購入する場合の1パック当たりの価格は

(東京)

200円以下	3.0%
201～400円	14.3%
401～600円	21.7%
601～800円	10.8%
801～1,000円	19.2%
1,001～1,200円	13.3%
1,201～1,400円	3.9%
1,401～1,600円	3.0%
1,601～1,800円	1.0%
1,801～2,000円	2.0%
2,001円以上	2.5%
無回答	5.4%

Q6 国産牛肉を購入する場合の1パック当たりの価格は

	焼き肉	カレー、ハヤシライス
200円以下	1.9%	5.8%
201～400円	7.5%	19.8%
401～600円	18.3%	34.9%
601～800円	17.8%	16.9%
801～1,000円	24.1%	12.2%
1,001～1,200円	13.1%	6.4%
1,201～1,400円	6.0%	1.7%
1,401～1,600円	3.9%	0.6%
1,601～1,800円	0.7%	0.0%
1,801～2,000円	1.9%	0.0%
2,001円以上	2.2%	1.2%
無回答	2.6%	0.6%